

ご自宅で人工呼吸器を使用し療養されている方へ

在宅人工呼吸器使用者のための 「災害時個別支援計画」作成のご案内



人工呼吸器を使用している方にとって、地震などの災害に伴う停電などは、命に直結する大きな問題です。いざ災害が起きた時に慌てないため、日頃から準備を行い、関係者・支援者と災害時の対応について確認しておくことは、とても大切です。

東京都では、人工呼吸器使用者の方が、ご自宅で療養を継続するための電源確保や風水害からの避難方法・タイミングなど、災害時の備えや災害時の行動を、ご家庭の状況や地域の実情に応じて、予め定めておく「災害時個別支援計画」の作成をお勧めしています。災害に備えて、関係者・支援者と一緒にぜひ作成しましょう。

※国は、災害対策基本法により、区市町村に災害時の避難に特に配慮を要する者（避難行動要支援者）の名簿作成を義務付けています。更に、令和3年5月に災害対策基本法を一部改正し、避難支援等を実施するための計画（個別避難計画）を作成するよう努めなければならない、としました。

災害時個別支援計画表紙（例）

<資料3>
令和3年6月 改訂版

在宅人工呼吸器使用者のための
災害時個別支援計画

氏名 _____ 様
住所 _____
普段療養している部屋の位置 _____
電話番号 _____
避難済の目印 _____

あなたの居住地のハザードマップ | 洪水 高潮 津波 土砂災害
地震に関する地域危険度 | 建物倒壊 火災

避難行動要支援者 登録 | 済 未 ▶ ①登録予定 _____年____月____日
②登録しない

作成日 | _____年____月____日
更新日 | _____年____月____日
_____年____月____日
※1回は印刷しましょう

●作成の対象となるのは？

ご自宅で人工呼吸器を使用し療養されている方です。自治体によって、使用時間や人工呼吸療法の種類により、対象が異なります。詳しくはお住まいの区市町村の在宅人工呼吸器使用者災害時支援窓口にご相談下さい。

●作成するためには、どこに相談すればよいの？

お住まいの区市町村の在宅人工呼吸器使用者災害時支援窓口にご相談下さい。ご相談にあたっては、裏面の情報提供書兼同意書をご活用ください。窓口一覧は東京都難病ポータルサイトから閲覧できます。

「難病ポータルサイト」や「都 難病」と検索の上、「窓口一覧」をご覧ください。

●どうやって作成するの？

在宅人工呼吸器を使用しているご本人、ご家族、関係者・支援者で、話し合いながら作成します。

都 難病

検索



窓口一覧



災害時・緊急時支援に係る情報提供書兼同意書

区・市・町・村

在宅人工呼吸器使用者災害時支援窓口 御中

下記について情報を提供します。

記

フリガナ 氏名		性別	男・女
生年月日	T / S / H / R 年 月 日 生まれ 歳		
住所	〒 (TEL)		
病名			
療養状況			
人呼吸器	TPPV (気管切開) ・ NPPV (マスク使用)	内部バッテリー 有 (時間) ・ 無	
	使用時間 24時間 ・ その他 ()	外部バッテリー 有 (時間) ・ 無	
吸引器	内部バッテリー 有 ・ 無 足踏み式等非電源式 有 ・ 無	蘇生バッグ 有 ・ 無	
その他医療機器等	在宅酸素・輸液ポンプ・パルスオキシメーター・低圧持続吸引器・吸入器・経管栄養(胃ろう・経鼻・その他)・排痰補助装置		

私は、災害時又は緊急時の支援を目的として、上記の情報について住所地の区・市町村へ提供します。

年 月 日

署名者氏名 印